

令和元年日出町議会 9 月定例会

令和元年
行政視察研修報告書

日出町議会活性化特別委員会

日出町議会活性化特別委員会行政視察研修報告書

- 1 期 間 令和元年7月29日（月曜日）
- 2 視 察 地 福岡県芦屋町
- 3 視察事項 (1)芦屋町議会 議会中継について

4 参加者

日出町議会活性化特別委員会

委員長	川	西	求	一
副委員長	岩	尾	幸	六
委員	佐	藤	二	郎
委員	工	藤	健	次
委員	金	元	正	生
委員	衛	藤	清	隆
委員	川	邊	由	美子
委員	安	部	徹	也
随 行	井	川	功	一（議会事務局長）

1 芦屋町概要

面積 11.60 Km²

総人口 13,481人（推計人口2019年6月1日）

芦屋長町は、福岡県遠賀郡、遠賀川河口に位置する町で、北九州都市圏を構成する自治体である。近年は遠賀川東岸で北九州市のベッドタウン化が進んでいる。海岸線は白砂青松や奇岩の磯が続き玄海国定公園にも指定される等恵まれた自然環境にある。町域のうち航空自衛隊芦屋基地と遠賀川が3分の1を占めている。平成の大合併では住民投票で法定協議会を離脱し単独の自治を選出した。

- 2 説明者 芦屋町議会 議会広報常任委員会委員長 川上 誠一
芦屋町議会 議会広報常任委員会副委員長 長島 毅
芦屋町議会事務局係長 横田 和雄

3 視察内容

YouTubeを活用した議会中継映像配信について

(1) 経緯について

平成21年から議会ライブ中継を試験的に実施してきた。

平成26年度から議会広報常任委員会にて議会中継の検討開始。

平成29年10月に議会録画中継システム導入～平成30年第1回定例会より配信開始（ユーチューブによる録画中継）。

(2) 経費について

平成29年度議会録画中継システム・・・3,797,928円（指名競争入札）

平成30年度議場マイクシステム・・・9,612,000円（随意契約）

（年間保守費用はシステム開始より新しいので、現状はゼロ。）

(3) 撮影から配信するまでの仕組み（タイムスケジュール）について

本会議の当日から起算して7日以内に中継を配信する。

議会HPに掲載する期間・・・議会最終日から1年間掲載する。

(4) 町民の反響等

特に反響等は確認を行っていないが傍聴人の人数などは議会毎で異なるが変化は見られない。

4 所 感

芦屋町議会は平成21年度からテレビ会議システムを利用し議会のライブ中継を公民館1か所と役場庁舎1階ロビーで試験的に実施してきた経緯がある。住民に広く議会活動を発信し、開かれた議会づくりを進めるために継続的により多くの人達に視聴してもらうためにインターネットを利用した録画中継のシステム導入をめざし、平成30年第1回定例会より配信を行った。

しかし、インターネット配信には、やはり議場のカメラシステムやマイクシステムの新たな導入が必要であり、H29(3,797,928円)H30(9,612,000円)を要している。これは、これまでの見積もり等による差はあるものの、本町との共通点であると考えられる。最小限の人員で録画撮影や編集を行うためには、アナログ設備からデジタル設備への改築は避けられないと感じる。今回の視察においては、機器導入やシステム導入時の仕様等参考として提示を受けるとともに、録画配信の庁内要綱等の参考資料を頂き大いに役立てたい。

今後本町としては、現状の議場施設を活用し、安価で高品質なネット配信可能な方法を模索しながら、継続的かつ安定した議会中継に向け検討を行いたい。



芦屋町議会視察の様子